

学校便り

# みづなら

URL <https://www16.sapporo-c.ed.jp/okurayama-e/>

E-MAIL [okurayama-e@sapporo-c.ed.jp](mailto:okurayama-e@sapporo-c.ed.jp)

令和7年12月25日

札幌市立大倉山小学校

No.778



## つな 繋いでいきたい大切な文化

校長 高梨 美奈子

私は、大学で家庭科を専門に学ぶ研究室に所属していたこともあり、教員になってからも家庭科教育を中心には研鑽してきました。数年前、「これは授業づくりに役立つかも」と思い、農林水産省主催の「和食文化継承リーダー研修」を受講することにしました。2013年(平成25年)、ユネスコ無形文化遺産に「和食；日本人の伝統的な食文化」(以下「和食」という。)が登録されたことは御存知の方も多いと思います。「和食」は、長い年月にわたって、米飯を主食として汁物と数種類のおかずを組み合わせる栄養バランスの良さで日本人の健康を支えてきた以外にも、季節を樂しむ心を養い、家族や地域の人々との絆を強くすることに大きな役割を担ってきたことが認められました。しかし、現在は、生活様式が変容し、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事をする機会が減り、手軽で便利な食のスタイルが増え、日々の生活に占める「和食」の存在が薄れています。危機感から、「未来に残すべき財産」として登録されたという側面もあります。

研修では、和食文化の知識を深める講義を聞いたり、和食文化を広める実践をグループで交流したりしました。研修のまとめとして、実際に子どもたちに「和食」についての授業をしたレポートを提出して、和食文化継承リーダーとして正式に認定されました。この巻頭言で話題にすることも、日本の伝統的な食文化を繋いでいく和食文化継承リーダーとしての役割の一つと考えています。

これから迎えるお正月は、特に昔から大切にされてきた年中行事で、年越しそばやおせち料理、お雑煮など、子どもたちが行事食に触れる一番の機会です。きっと、行事食の味付けや食べ方などに各家庭の特徴があると思います。この時期、都道府県民の生活様式の違いを取り上げるテレビ番組などで、「北海道民は、大晦日におせち料理を食べる」ことについて特集されているのを目にすることがあります。街角で実態調査インタビューをしたり、ある御家庭に取材したりして、その実際の様子を知り、出演タレントが驚くという番組です。生まれも育ちも札幌の私にとって、大晦日から家族や親戚が集まり、御馳走を食べながら年を越すのは当たり前のことであり、疑問に思ったこともありませんでした。興味深く思い、調べてみました。一説ですが、北海道では「年取り膳」という大晦日に豪華な料理を家族全員で食べることで、新しい「年神様」を迎える風習が影響しているそうです。また、旧暦では日没が1日の始まりとされ、大晦日の日没を元旦とみなしていたことや、大晦日から食べた方が、新鮮な状態で食べることができ、残り物も少なくできるという利点があるということでした。北海道独自の文化ということですが、合理的に変容させつつも、そこに込める願いは変わらずに、大切に繋がってきていました。

さて、明日から年末年始を含む20日間の冬休みが始まります。各御家庭におかれましては、子どもたちと和食文化である「行事食」を話題にするなどして、新しい年を心豊かに迎えられることを祈っています。今年の漢字「熊」に対応できたのも、保護者や地域の皆様のお力添えによるものと感謝申し上げます。来る2026年も、子どもたちの安心・安全のために、皆様と心を合わせて教育活動を進めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 雪道の指導について

■冬道の歩行について、以下について学校で指導しています。

- ・車が停まってから、横断歩道を渡る。
- ・上下校時、雪玉を作らない。
- ・上下校時に関わらず、雪玉を人や車に向かって投げない。
- ・雪山に上らない。



ご家庭で話題にしていただけますと助かります。なお、通学時のお子さんの靴底は滑らないものを選んでいただけると幸いです。

日	曜	1月行事
15	木	3学期始業式（給食あり4時間授業）
16	金	みんなで帰ろうデイ③
19	月	避難訓練⑤（火災）ALT54 スクールカウンセラー相談日（午前） P役員選考委員会
20	火	4・6年 書初め ALT55
21	水	3・5年 書初め
22	木	4・6年・みずならスキー学習（ばんけい）
23	金	1・2年スキー搬入開始
26	月	3・5年スキー学習（ばんけい）
27	火	4・5年クラブ希望アンケート（～30日） ALT56
28	水	PTA役員会② ALT57 スクールカウンセラー相談日（午前）
29	木	委員会活動⑬ 6年6時間授業 ふれあいタイム③（2校時）
30	金	拡大代表委員会⑥（昼休み）

## 有意義な冬休みを

明日から冬休みが始まります。雪国ならではの体験や長期のお休みにしか取り組めないことに挑戦し、有意義な日々を過ごしてほしいと願っています。

- ・自分にあう無理のない学習計画を立てましょう。（冬休みの自由研究はありません。）
- ・家庭における自分の役割を捉え、明るい家庭生活を送るように努めましょう。
- ・身近な環境を利用した遊びや運動を通した体力づくりをしましょう。

（雪かきチョボラ・雪遊びチャレンジ）  
・保健衛生に关心をもち、健康な生活を心がけましょう。

★御家庭で冬特有の交通事故に注意するよう声かけを行い、安全な冬休みを過ごせるよう御配慮ください

## 冬季休校日のお知らせ

札幌市教育委員会では、全国的な課題となっている教職員の長時間勤務等への対応策として、冬休み期間中において、「冬季休校日」の取組を実施いたします。これに伴い本校では、年末年始の休日と連続して、12月27日（土）～1月6日（火）までを休校日とさせていただきますので、御理解と御協力をお願いいたします。

なお、冬季休校日の取組につきましては、札幌市教育委員会 教職員課労務係（211-3853）にお問い合わせください。

※電話転送・冬季休業中 16:30-8:30

3学期から 17:30-7:30

## 3学期始業式

- 1月15日（木）
- 登校時刻 8:10～8:25
- 下校時刻 13:15頃

※全学年4時間授業・給食あります。  
※持ち物は、学級便りを御覧ください。



## スキー学習について

スキー学習に向け、冬休みのうちに以下の点をご確認ください。

### ■用具の点検

学校では修理・調節することはできませんので、事前に点検・ワックス掛けをお願いします。

### ■全てに記名

スキー靴の袋など、同じ物が多くあります。記名をよろしくお願いします。

※学習の日程などの詳細は、おたよりでお知らせします。

## スキー置き場



◆場所……1階図工室

◆使用時期

1,2年生…1月23日（金）～2月13日（金）

3,5年生…1月13日（火）～1月29日（木）

4,6年生…1月13日（火）～1月26日（月）

※4,6年生は可能な限り23日までにお持ち帰りください。1,2年生のスキーを入れ替わりで置くので端に寄せさせていただきます。

◆3～6年生は冬休み中の13日（火）・14日（水）の2日間（8:30-16:00）に学校へお持ちいただくことが可能です。

◆持ち帰りは平日の8時30分～16時30分の間にお願いします。

## ばんけいスキー場でのスキー学習

◆日時 1月22日（木） 4年生・6年生  
1月26日（月） 3年生・5年生

◆持ち物

- スキーウエア □帽子（耳を覆う物） □手袋
- スキー、ストック（スキーケースに入れて）
- スキー靴 □水筒 □お弁当
- ハンカチ □ちりかみ

※必要に応じ、カイロや替えの手袋等の防寒対策をお願いします。

## 1月の生活目標 生活のリズムを見直そう

### 冬季休業中の連絡について

●本校への電話連絡（644-3984）は冬季休業日を除く冬季休業中は8時半～16時半までとなっております。お急ぎの場合は、メール（[okurayama-e@sapporo-c.ed.jp](mailto:okurayama-e@sapporo-c.ed.jp)）での連絡も可能です。